

入院から退院までの予定表

※ この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

「婦人科腹腔鏡術」で手術を受けられる患者さんへ

主治医 _____

| | 月 日 前日 | 月 日(手術当日) | | 月 日 1日目 | 月 日 2日目 | 月 日 3日目 | 月 日 7日目前後 |
|-------------------------|--|--|---|--|---|--------------|--------------------------------|
| | | 手術前 | 手術後 | | | | 外来受診 |
| 普通の経過 | 入院～手術までの流れが分かる | 排便が十分にあり手術の準備が整う。 | 傷口や、おしもからの出血がない。 痛みがある時は看護師に伝えることができ、苦痛なく過ごせる。 | 傷口に問題がない。身の回りの事ができる。 退院後の生活について、大丈夫と思える。 | | | |
| 診察 | 担当医 麻酔科の医師 診察 | 朝 担当医 診察 | 病室 医師 傷からの出血を確認しながら診察 | 医師 傷の消毒、防水シールの貼布 | 医師 退院診察 | 医師 傷のチェック | 医師 傷のチェック、消毒 内診、エコー |
| 処置 投薬 治療 | 入院後下剤を飲みます。 20時頃洗腸をします。 ねる前に安定剤をお渡しします。 (眠れそうにない方は看護師までお申し出下さい) | 10時頃～ 点滴 7時頃洗腸がありますお腹とおしもの毛をそります。 点滴を始めます。 手術前に胃を保護する注射をします。 | 点滴3本 化膿止め 1日2回(朝・夕) 酸素吸入を始めます。 術後しばらくは血圧計をつけます。 腰に痛み止めの管が入っています。 | 点滴2本 化膿止め 1日2回(朝・夕) 酸素吸入を終わります。 腰に入っている痛み止めの管を抜きます。 必要時血液検査 | 点滴2本(ある方のみ) | | 抜糸。 傷の盛り上がりを防ぐテープを張ります。 |
| 説明 指導 | 看護師が入院生活・手術について説明。 弾性ストッキングの測定を行います。 | 薬剤師が点滴薬について説明。 | | 担当医 退院指導(退院は11時頃になります) 退院後の生活について説明します。 次回外来の予約。 薬剤師 内服薬について説明します 看護師 「退院のしおり」をお渡しします。 診察券・次回外来予約券をお渡しします | | | |
| 食事 | 21時以降 夕食はおかゆと、消化のよいおかずです。 21時以降は飲んだり、食べたりする事はできません。 | 一日中飲んだり、食べたりする事はできません。 うがいはできます。 | | お昼から水分やゼリー類の食事が開始されます。 食事は少しずつ普通の食事になります。普通の食事になればメニューを選択できます。 食事内容の変更や食欲がない時などは、看護師、栄養士にお知らせ下さい。 | | | |
| トイレ | 制限はありません。 | 手術室に行く時間が近づいたら、トイレを済ませ、T字帯を着けて下さい。弾性ストッキングを履きます。 | 尿の管が入っています。 | 尿の管を抜き、トイレまで歩けます。 | 制限はありません。 | | |
| 安静 | 制限はありません。 | 入浴後は手術着に着替えてお待ち下さい。 | 手術3時間後から寝返りができます。 | 初めて起きる、歩く時 看護師同伴 ベッド上で座ったり、起きて歩く事ができます。 その後は制限はありません。 | | | |
| 入浴 | 入浴できます。 爪切り・メイク落としも済ませてください。 | お腹とおしもの毛を剃った後、入浴・洗髪できます。(10時前までに済ませて下さい) | 看護師 ヘルパー 洗面は介助します。 | 看護師 看護師の介助で体を拭いて、着替えます。 | シャワーを浴びる事ができます。 入浴は医師の許可があるまではできません。 | | 診察後、医師から許可が出れば入浴できるようになります。 |

☆ 下腹部痛、傷口の異常、膀胱炎症状等あれば、早めに外来・病棟へ連絡し、受診して下さい☆